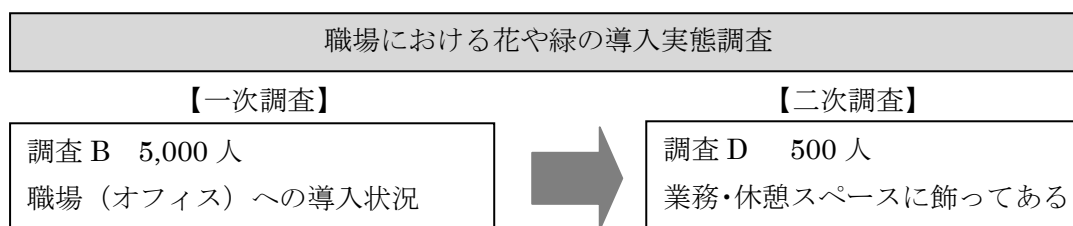


3. 職場における花や緑の導入実態調査

3-1. 調査概要

職場における花や緑の導入実態を明らかにする調査として、会社員（正社員、契約社員）、役員・経営者を対象に職場への導入状況を聞く一次調査と、業務スペース（共有スペース／個人の机上）と社員用休憩スペース・社員食堂に花や緑が飾っていると回答した人を対象とした二次調査を、インターネット上で実施した。



3-1-2. 調査 B（一次調査・職場用）

◆調査方法

調査対象	アンケート調査会社のモニター。日本に居住する 20 歳以上の男女で、会社員（正社員、契約社員）および経営者、役員。
回収者数	5,563 人（うち、有効回答者数 5,547 人）
設問	全 10 問
調査形式	インターネットアンケート（匿名）
調査期間	2020 年 8 月 21 日～25 日

◆調査項目

番号	設問
問 1	職場で花や観葉植物が飾ってある場所
問 2	業務スペース・休憩スペースにある花や緑の種類
問 3	業務スペース・休憩スペースにある花や緑の入手方法
問 4	職場に花や緑があることで感じたこと
問 5	手入れをしている人
問 6	職場に花や緑を飾る際の障壁
問 7	障壁がなくなった場合の、花や緑の導入意向
問 8	オフィスの雰囲気
問 9	オフィス環境への満足度
問 10	利用したいサービス

3-1-3. 調査 D（二次調査・職場：導入者用）

◆調査方法

調査対象	アンケート調査会社のモニター。調査 B にて「業務スペース／共有スペースに飾ってある」と回答した人。
有効回答者数	368 人（総回答者数 480 人）
設問	全 6 問
調査形式	インターネットアンケート（匿名）
調査期間	2020 年 12 月 4 日～18 日

◆調査項目

番号	設問
問 1	業務スペース・休憩スペースに生花がある頻度
問 2	業務スペース・休憩スペースにある生花の点数
問 3	飾る生花を決める・選んでいる人
問 4	生花の管理、手入れをしている人
問 5	利用している生花店等の業者サービス
問 6	職場の花や緑の購入・手入れに関わった経験（自由意見）

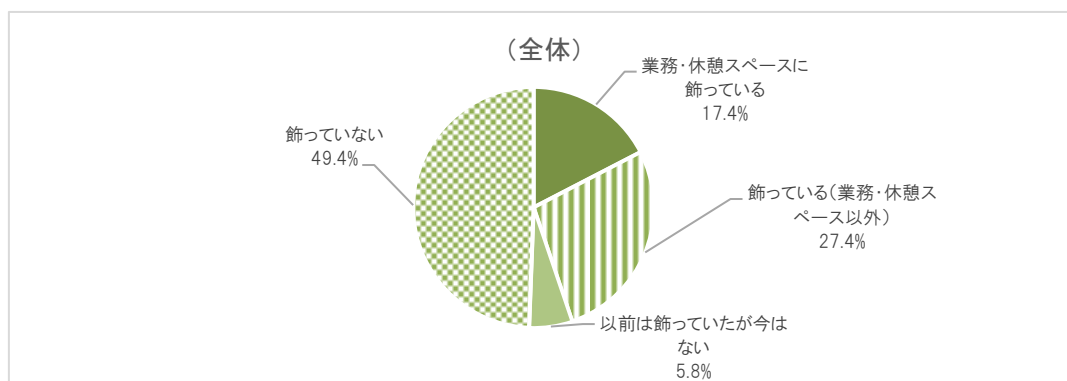
3-2. 調査 Bー調査結果

3-2-1. オフィスにおける花や緑の導入状況

【オフィスでの導入状況】

① 全体の 44.8%がオフィスに花や緑を飾っている。業務・休憩スペース内にあるのは 17.4%

現在、職場に花や観葉植物が飾ってあると回答した人は、全体の 44.8%。飾ってある場所は、「会社の入り口、ロビー、エレベーターホール、廊下」が最も多く 27.3%。業務スペースと休憩スペースのいずれかに飾ってあるとした人は、全体の 17.4%だった。



② 業務スペースにあるのは観葉植物が過半数。切り花は約 3 割。

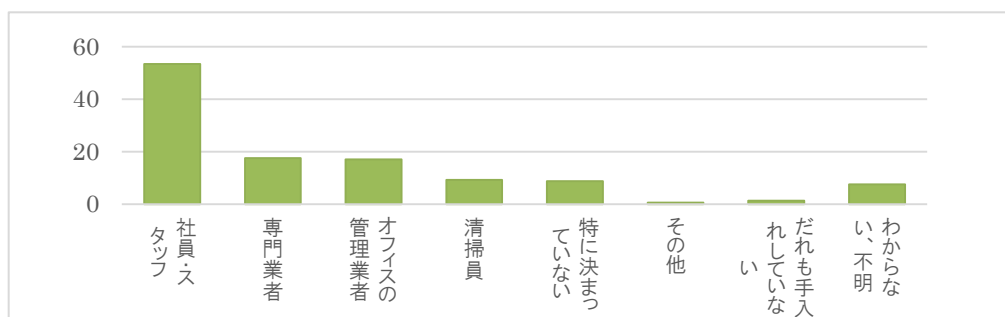
業務／休憩スペースにあるのが最も多いのは「観葉植物」で 57.6%。次いで、「鉢植えの花」が 48.2%、「切り花(ブーケ、アレンジメントを含む)」は 32.3%だった。

③ 契約業者からの入手が 3 割。社員・役員が自ら購入も 2 割以上

入手方法で最も多いのは「会社で業者と契約している」の 30.3%。次いで、「社員や役員が購入している(会社の費用で)」が 28.9%、「社員や役員が購入している(個人的に)」が 25.6%だった。

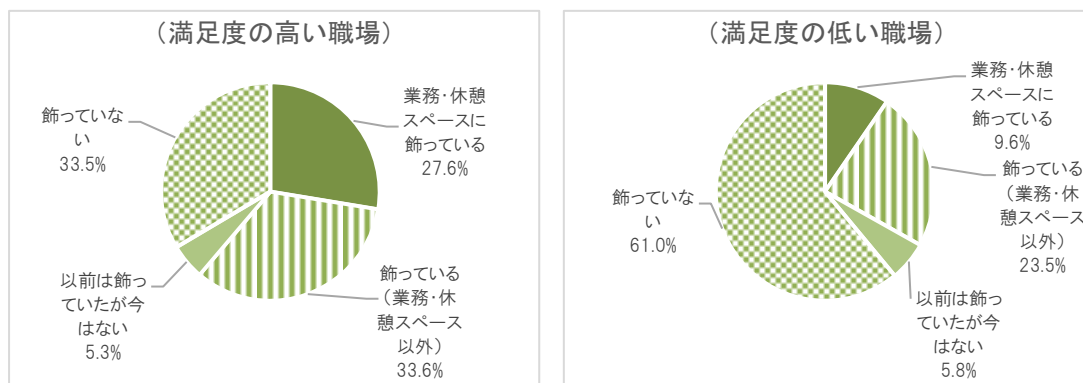
④ 管理は社員自らが過半数。専門業者の利用は 2 割以下

管理をしているのは圧倒的に社員が多く、半数以上の 53.4%。専門業者が行っているとした人は 17.5%だった。



⑤ オフィス環境への満足度が高い職場では6割以上が花きを導入。

オフィス環境への満足度が高い職場では、61.2%が花きを飾っていると回答しているのに対し、満足度の低い職場では33.1%にとどまった。女性比率、若い社員の比率、来客の多い職場でも、そうでない職場に比べて花きを飾っている割合は圧倒的に高かった。

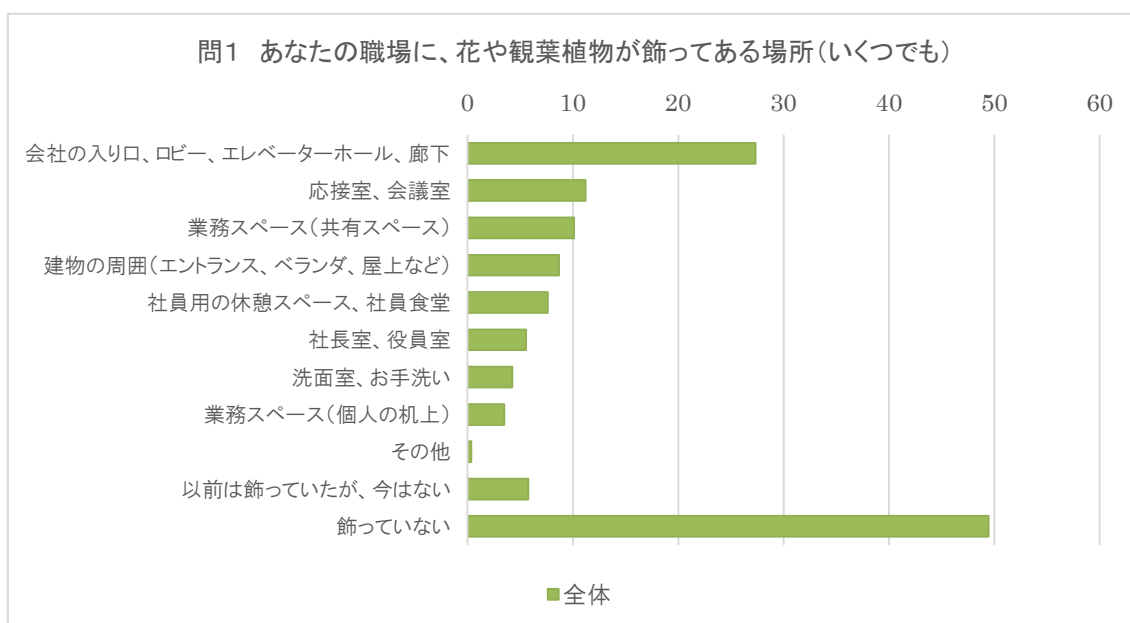


① 花や観葉植物が飾ってある場所(問1)

職場における、花や観葉植物が飾ってある場所を聞いたところ(複数回答)、最も多かったのは「会社の入り口、ロビー、エレベーターホール、廊下」で27.3%。次いで、「応接室、会議室」で11.2%だった。

また、現在、職場に花や観葉植物が飾ってあると回答した人は44.8%。「以前は飾っていたが、今はない(5.8%)」、「飾っていない(49.4%)」の合計55.2%の人は、職場に花や観葉植物を飾っていないと回答した。

なお、来客のための飾りではなく、社員が業務時間中に目にする場所である業務スペースと休憩スペースのいずれかに花や観葉植物が飾ってあると回答した人は全体の17.4%。「業務スペース(共有スペース)」は10.1%、「業務スペース(個人の机上)」は3.5%、「社員用の休憩スペース、社員食堂」は7.6%が、花や観葉植物を飾っていると回答した。業務スペースの中でも、「個人の机上」に飾っているとの回答は、20代と30代で5.4%と、若い世代の方が高かった。

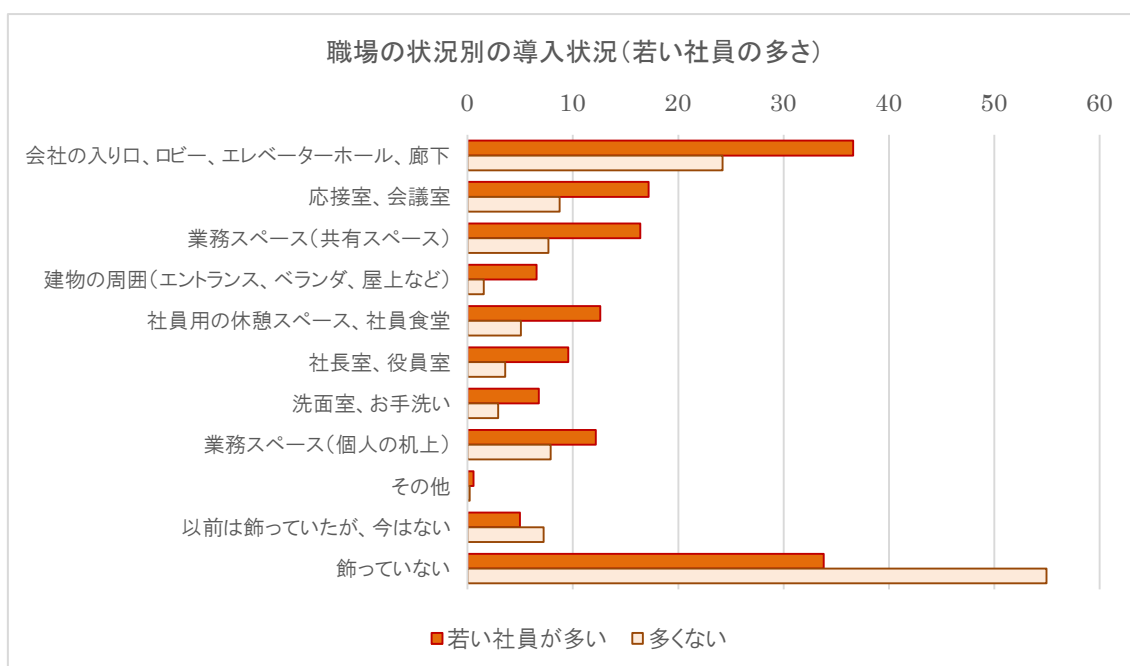
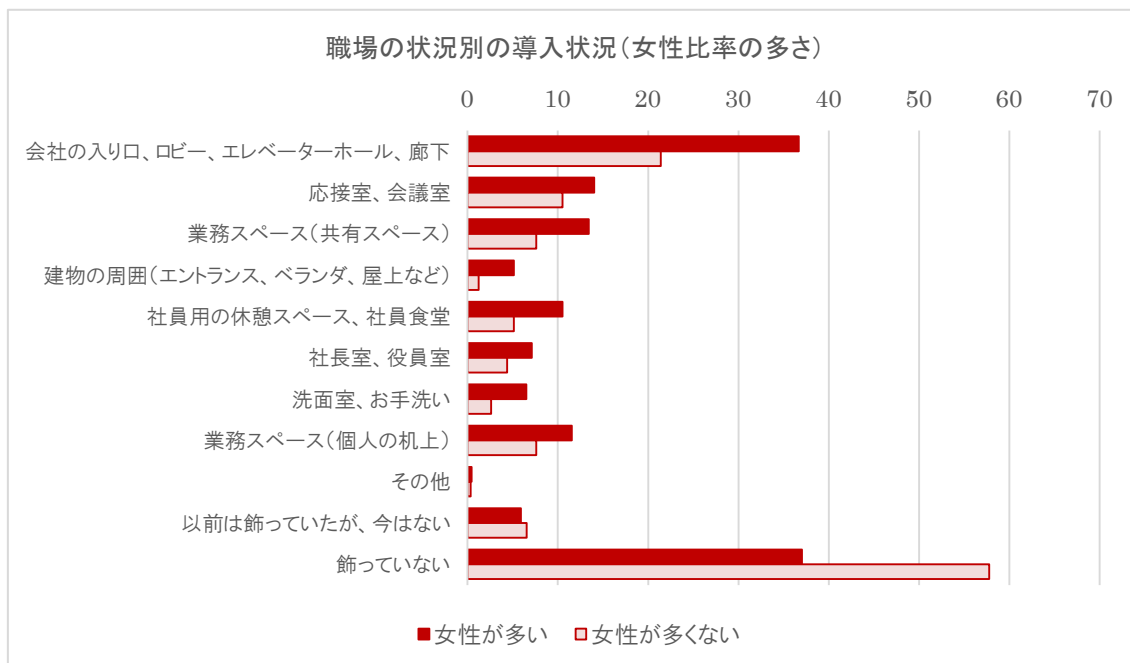


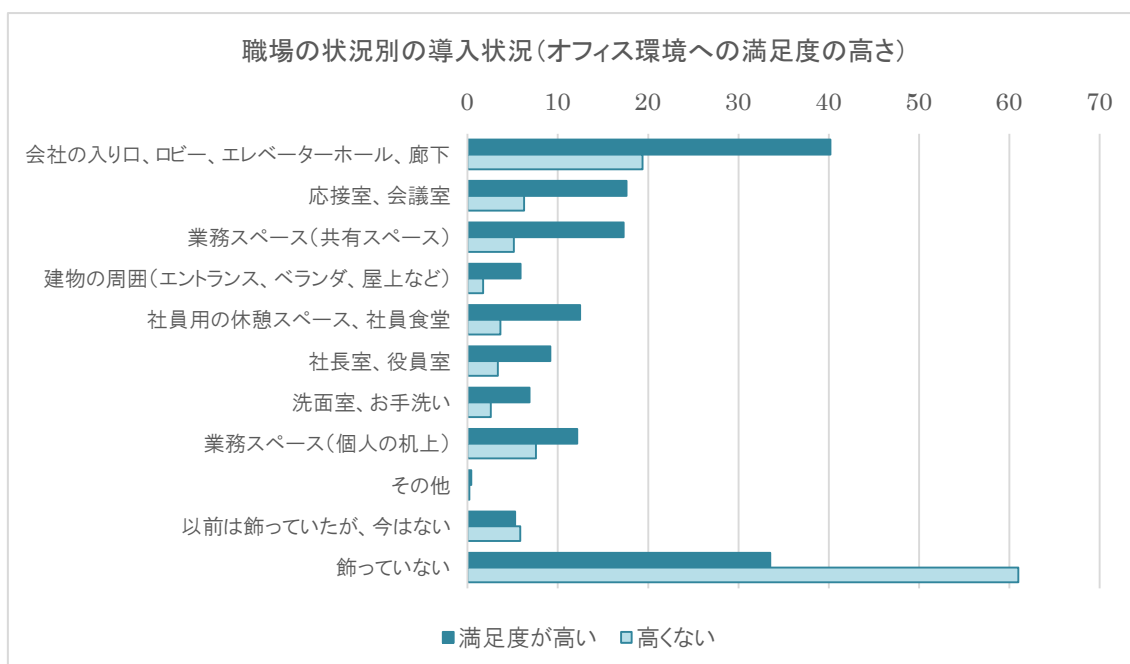
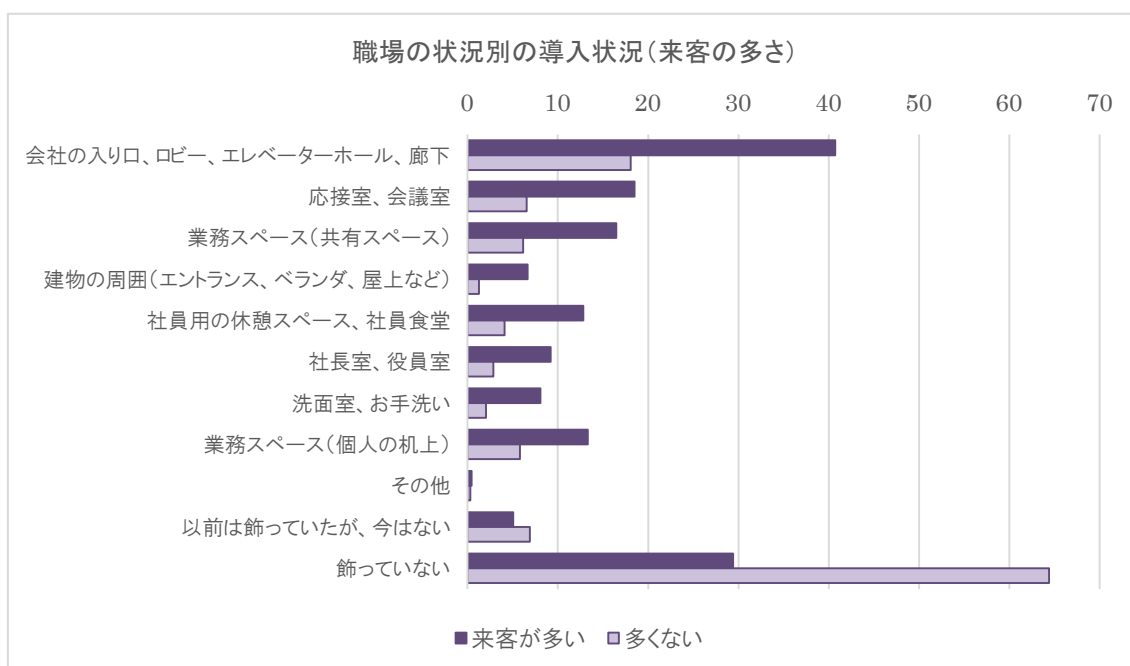
	入口	応接室	業務共有	業務個人	休憩	社長室	洗面室	周囲	その他	以前	飾っていない
全体	27.3	11.2	10.1	3.5	7.6	5.5	4.2	8.7	0.3	5.8	49.4
男性	24.5	11.3	9.8	3.9	7.3	5.5	3.2	7.7	0.2	5.3	51.8
女性	30.7	11.0	10.5	3.0	8.0	5.6	5.5	9.9	0.5	6.3	46.6
20代	25.3	9.1	10.0	5.4	7.9	3.8	6.2	8.4	0.8	3.8	49.3
30代	26.9	11.3	10.5	5.4	9.1	5.7	4.4	8.7	0.1	4.9	48.7
40代	26.1	12.1	8.9	2.3	6.2	4.8	3.6	8.4	0.3	6.9	50.1
50代	29.1	10.9	10.9	1.8	7.2	5.8	3.8	8.9	0.3	6.5	50.1
60代	30.6	12.9	10.4	1.8	7.6	8.8	2.9	9.2	0.2	6.8	48.6

また、女性比率、若い社員、来客の多い職場であるかという状況別に、導入状況を聞いたのが下のグラフである。(問8にて、「女性比率が多い」に「よく当てはまる」「やや当てはまる」と回答した人を「女性が多い」、「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」と回答した人を「女性が多くない」として集計した。他項目も同じ)

女性比率が多い職場では、花きを飾っているという回答は 57.1%にたいし、女性比率の多くない会社では 35.7%にとどまり、その差は 21.4 ポイントであった。

同様に、花きを飾っている割合は、若い社員が多い職場では 61.2%、若い社員が多くない職場では 37.8%(差は 23.4 ポイント)。来客の多い職場では 65.5%で多くない職場では 28.7%(差は 36.8 ポイント)。また、オフィス環境への満足度の高い職場では 61.2%が飾っているのに対し、満足度の低い職場では 33.1%と、約半数という結果になった。





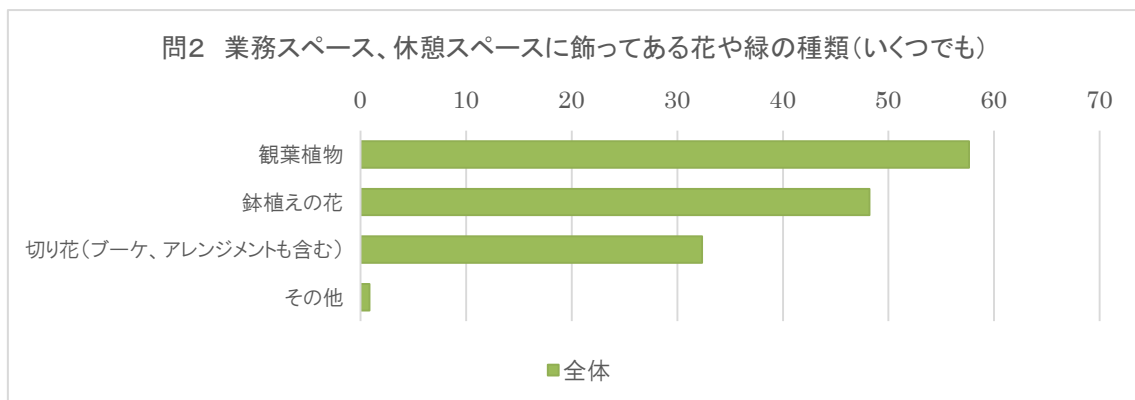
	入口	応接室	業務共有	業務個人	休憩	社長室	洗面室	周囲	その他	以前	飾っていない
女性多	36.7	14.0	13.4	5.1	10.5	7.1	6.5	11.5	0.5	5.9	37.0
女性少	21.4	10.5	7.6	1.2	5.1	4.4	2.6	7.6	0.4	6.5	57.8
若い多	36.6	17.2	16.4	6.5	12.6	9.6	6.8	12.2	0.6	5.0	33.8

若い少	24.2	8.7	7.7	1.5	5.0	3.6	2.9	7.9	0.2	7.2	55.0
来客多	40.7	18.5	16.5	6.7	12.8	9.2	8.1	13.3	0.4	5.1	29.4
来客少	18.1	6.5	6.2	1.3	4.1	2.8	2.1	5.8	0.3	6.9	64.4
満足度高	40.2	17.6	17.3	5.9	12.5	9.2	6.9	12.1	0.4	5.3	33.5
満足度少	19.4	6.3	5.1	1.7	3.6	3.3	2.6	7.6	0.2	5.8	61.0

② 業務スペース・休憩スペースにある花や緑の種類(問2)

本設問は、問1で「業務スペース(共有スペース)」「業務スペース(個人の机上)」「社員用の休憩スペース、社員食堂」のいずれかを選択した人に聞いた

業務／休憩スペースに飾ってある花や緑の種類で最も多かったのは、「観葉植物」で 57.6%。
次いで、「鉢植えの花」が 48.2%、「切り花(ブーケ、アレンジメントを含む)」は 32.3%であった。
「観葉植物」と「切り花」は女性の回答率が高く、「鉢植えの花」は男性の回答率が高かった。



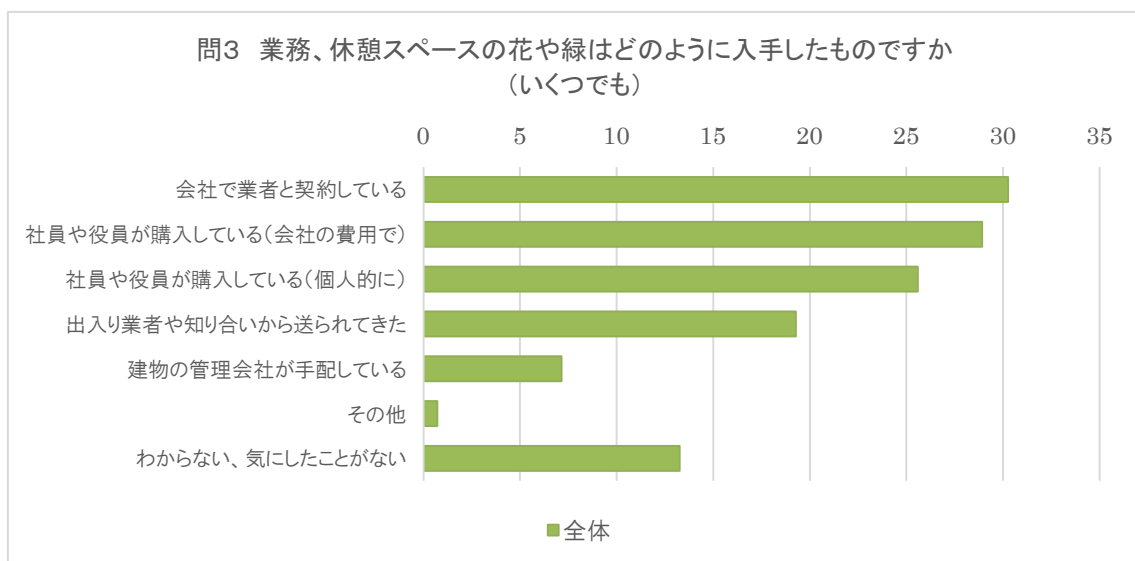
	切り花	鉢植えの花	観葉植物	その他
全体	32.3	48.2	57.6	0.8
男性	28.6	49.8	54.2	0.4
女性	36.8	46.2	61.8	1.4
20代	45.6	46.7	39.6	0.5
30代	41.8	51.4	47.5	0.0
40代	27.4	50.8	62.9	1.5
50代	18.8	42.7	71.4	2.1
60代	18.8	47.3	79.5	0.0

③ 業務スペース・休憩スペースにある花や緑の入手方法(問3)

本設問は、問1で「業務スペース(共有スペース)」「業務スペース(個人の机上)」「社員用の休憩スペース、社員食堂」のいずれかを選択した人に聞いた

業務／休憩スペースに飾ってある花や緑の入手方法で最も多かったのは、「会社で業者と契約している」の30.3%だった。次いで、「社員や役員が購入している(会社の費用で)」が28.9%、「社員や役員が購入している(個人的に)」が25.6%だった。

一方、「わからない、気にしたことがない」という回答は1割以上あった。



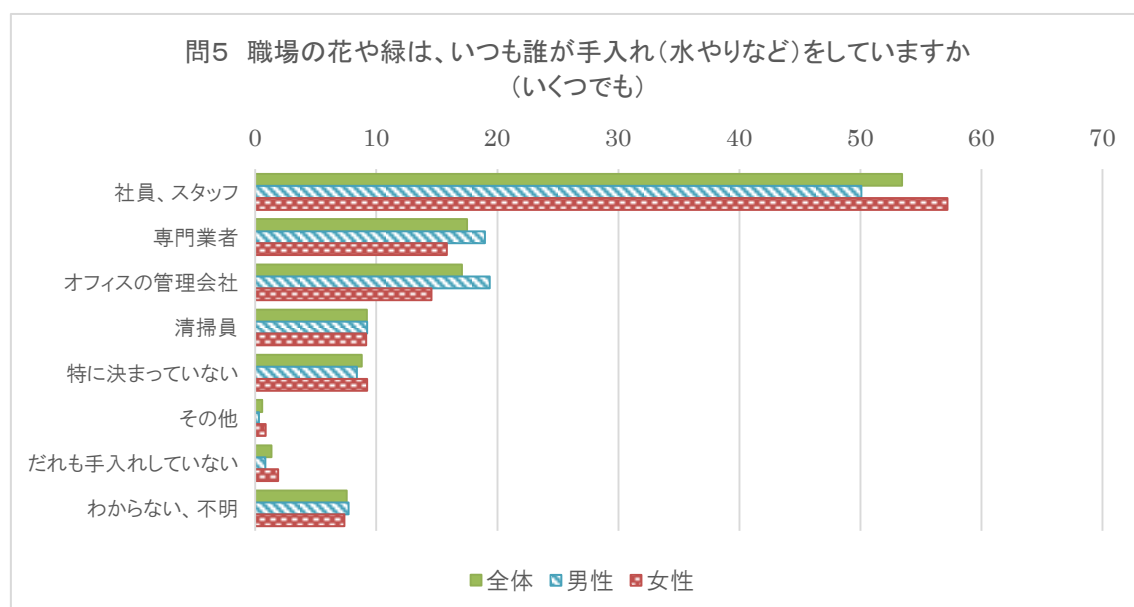
	業者	社員(会社の費用)	社員(個人的)	知り合い	管理会社	その他	わからない
全体	30.3	28.9	25.6	19.3	7.2	0.7	13.3
男性	31.4	28.0	26.1	17.8	6.4	0.2	13.3
女性	28.8	30.0	24.9	21.1	8.0	1.4	13.3
20代	25.8	31.3	35.2	22.5	7.7	0.0	10.4
30代	26.2	34.0	34.0	22.7	10.3	0.0	9.2
40代	24.4	27.4	19.3	20.3	5.1	1.5	17.8
50代	36.5	26.0	16.7	14.1	5.7	1.6	16.1
60代	47.3	19.6	15.2	12.5	4.5	0.9	15.2

④ 手入れをしている人(問 5)

本設問は、問 1 で、いずれかの場所に飾っていると回答した人に聞いた(今はない、飾っていない、無回答は除く)

職場の花や緑の手入れ、水やりなどを行っている人としては、半数以上の 53.4%が「社員、スタッフ」と回答。次いで、「専門業者(17.5%)」、「オフィスの管理会社(17.1%)」となっている。

なお、「社員、スタッフ」が手入れをしていると回答した割合は、男性 50.1%に比べ、女性では 57.2%と女性の方が 7.1 ポイント高い。「専門業者」「オフィスの管理会社」の回答はいずれも男性の回答が多くなっており、男性が意識している以上に、女性が植物の管理を行っている可能性がある。



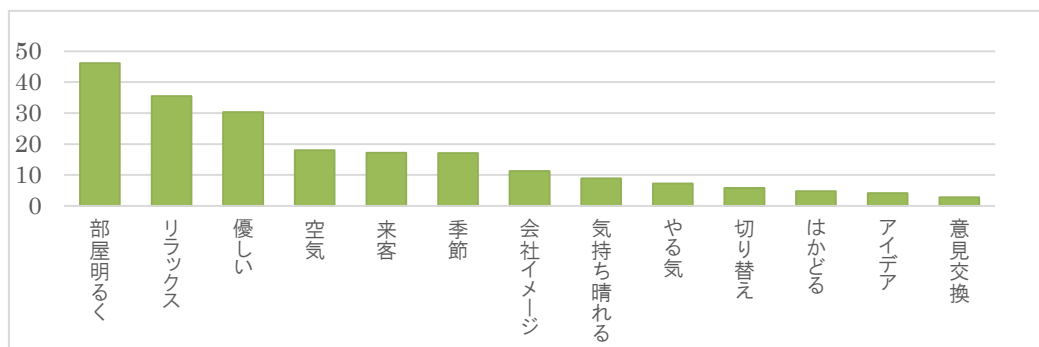
	社員	専門業者	管理会社	清掃員	決まってい ない	その他	だれもして いない	わからない
全体	53.4	17.5	17.1	9.2	8.8	0.6	1.3	7.5
男性	50.1	19.0	19.4	9.3	8.4	0.3	0.8	7.7
女性	57.2	15.8	14.6	9.2	9.2	0.9	1.9	7.4
20 代	49.1	17.5	21.6	12.4	10.7	0.7	2.6	5.0
30 代	52.2	16.9	22.5	10.8	10.2	0.5	0.9	6.4
40 代	55.3	15.0	12.8	8.0	9.4	0.5	1.1	9.2
50 代	54.9	18.5	12.9	7.5	6.6	1.0	1.3	9.6
60 代	56.8	21.8	13.6	6.1	5.8	0.0	0.7	7.1

3-2-2. オフィスにおける、花や緑の効用

【花や緑があることによる効果】

① 最も大きな効用は「部屋が明るくなった」で 46%

職場における花や緑の効用として、最も回答率が高かったのは「部屋が明るくなる、華やかになる」で、46.1%。「リラックスできる」「優しい気持ちになれる」も 3 割を超えている。



② 60代はリラックス効果、来客へのおもてなし。若年層では仕事のはかどりを実感

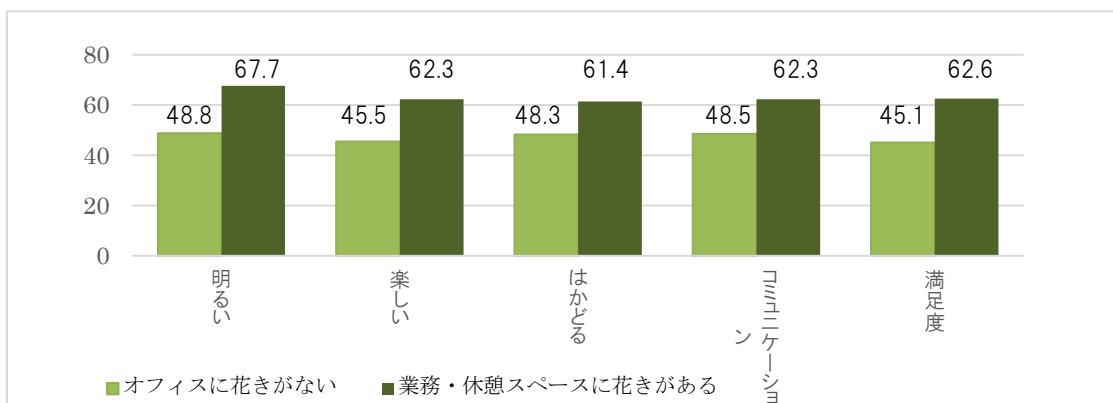
「リラックスできる」や「優しい気持ちになれる」、「来客へのおもてなしにつながる」は 60代で高い。「仕事のはかどる」、「アイデアが出しやすい」「意見交換が活発化する」などは、20代、30代など若い世代が高い結果となった。

③ 業務・休憩スペースに花きがある人は、花きのない人よりオフィス満足度が 4 割増。

「コミュニケーションが盛ん」は 28%増、「仕事のはかどる」は 27%増。

オフィスの雰囲気への評価をスコア化したところ、飾っていない人よりも飾っている人、特に、業務・休憩スペースに飾っている人が、すべての指標で高い結果となった。

「明るい」で 38.8%増、「楽しい」で 37.1%と、精神面でのメリットが見られたほか、「コミュニケーションが盛ん」や「仕事のはかどる」といった、業績向上につながるような効用を感じていることが明らかになった。



① 職場に花や緑があることで感じたこと(問 4)

本設問は、問 1 で、いずれかの場所に飾っていると回答した人に聞いた(今はない、飾っていない、無回答は除く)

職場に花や緑があることで感じたこととして最も多かったのは、「部屋が明るくなる、華やかになる」で、46.1%だった。特に、女性では半数以上の 55.1%が回答している(男性は 38.0%)。

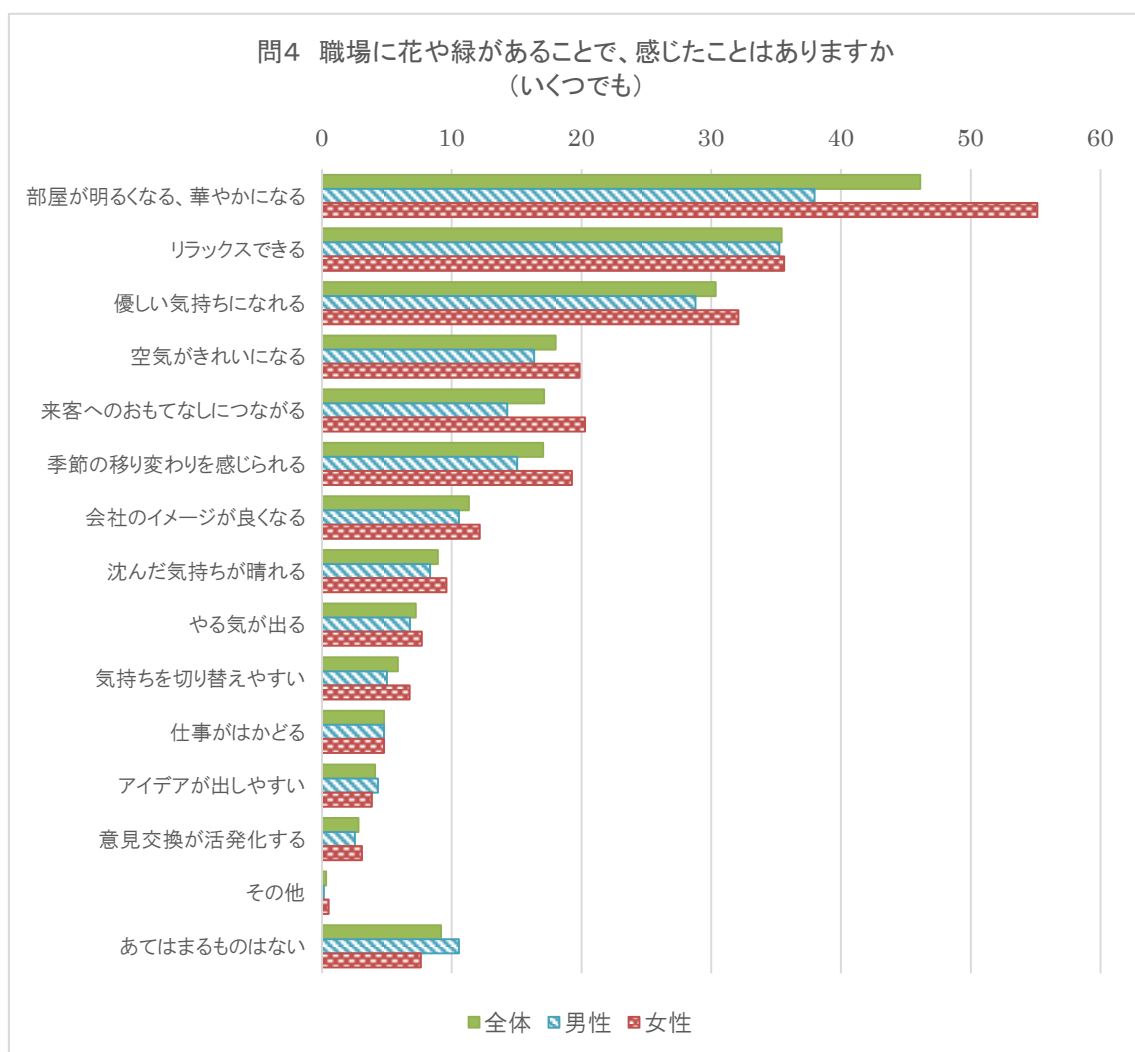
次に、「リラックスできる(35.4%)」と「優しい気持ちになれる(30.4%)」が 3 割を超えた。「リラックスできる」は男女差がほとんどないが、「優しい気持ちになれる」は女性の方が高い。

そのほかは、「空気がきれいになる(18.0%)」、「来客へのおもてなしにつながる(17.1%)」、「季節の移り変わりを感ぜられる(17.0%)」、「会社のイメージが良くなる(11.3%)」が 1 割を超えており、いずれも女性の回答率の方が高い。

年代別で差がついた項目として、「リラックスできる」や「優しい気持ちになれる」、「来客へのおもてなしにつながる」は 60 代以上が最も高い。また、「会社のイメージが良くなる」も、年代が高まるにつれて回答率が高くなっている。

一方、「やる気が出る」や「沈んだ気持ちが晴れる」、「仕事がかどる」、「アイデアが出しやすい」「意見交換が活発化する」などは、20 代、30 代など若い世代が高い結果となった。

職場における花や緑の効用として、高年齢層では、対外的なイメージの向上とリラックス効果を感じており、気持ちを高めて仕事の能率を上げるという効果は若年層の方が実感しやすい、という結果となった。



	明るく	空気	リラックス	優しい	やる気	晴れる	季節	はかどる	アイデア	意見交換	切り替え	もてなし	イメージ	その他	ない
全体	46.1	18.0	35.4	30.4	7.2	8.9	17.0	4.8	4.1	2.8	5.8	17.1	11.3	0.3	9.2
男性	38.0	16.4	35.3	28.8	6.8	8.3	15.0	4.8	4.3	2.5	5.0	14.3	10.6	0.2	10.6
女性	55.1	19.9	35.6	32.1	7.7	9.6	19.3	4.8	3.9	3.1	6.8	20.3	12.2	0.5	7.6
20代	45.6	17.5	30.8	30.3	8.1	10.0	16.4	6.6	5.0	4.8	7.0	16.8	9.8	0.0	5.2
30代	45.5	22.3	34.2	31.6	10.2	12.8	17.5	6.1	5.9	3.8	6.7	15.9	11.1	0.5	5.9
40代	46.7	15.2	33.8	26.4	6.9	7.6	14.6	3.3	2.5	1.4	3.8	15.6	10.7	0.2	12.1
50代	47.0	16.2	37.8	28.3	4.8	6.6	18.5	3.3	3.3	1.7	5.6	17.3	12.5	0.8	13.3
60代	45.6	18.0	44.2	38.8	4.4	5.4	19.0	4.8	3.1	2.0	6.5	22.8	13.3	0.0	9.5

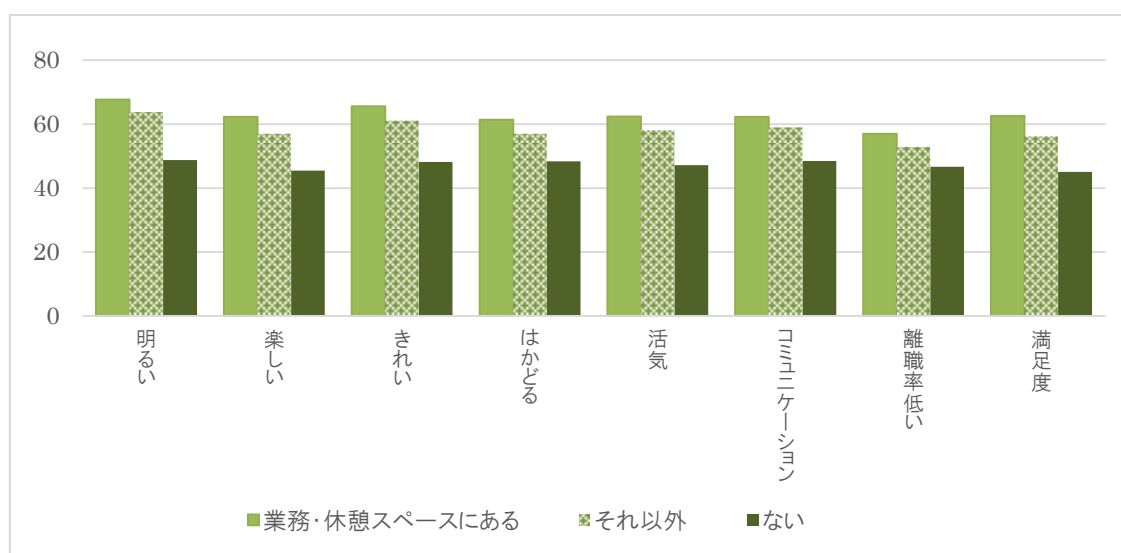
② 花きを飾る場所によるオフィスの雰囲気の違い(問8、問9)

業務・休憩スペースに花きが飾ってある人、それ以外の場所に飾ってある人、オフィスに花きがない人での、オフィスの雰囲気への評価の違いを分析した。(例えば、「明るい」について、「とても当てはまる」という回答を 100 点、「やや当てはまる」を 75 点、「どちらでもない」を 50 点、「あまり当てはまらない」を 25 点、「全く当てはまらない」を 0 点としてスコア化した)

その結果、いずれの指標でも、業務・休憩スペースに花きが飾ってある人の回答率が高いという結果になった。特に、業務・休憩スペースに花きを飾っている人と、オフィスに花きがない人を比べると、「明るい」は 38.8%、「楽しい」は 37.1%、「オフィスがきれい」は 36.1%、「活気がある」は 32.2%と、いずれも 30%以上アップした。

続いて、「コミュニケーションが盛ん」は 28.4%、「仕事のはかどる」は 27.1%、「離職率が低い」は 21.8%増であった。

また、オフィス環境への満足度を聞いたところ、38.9%の差がついた。



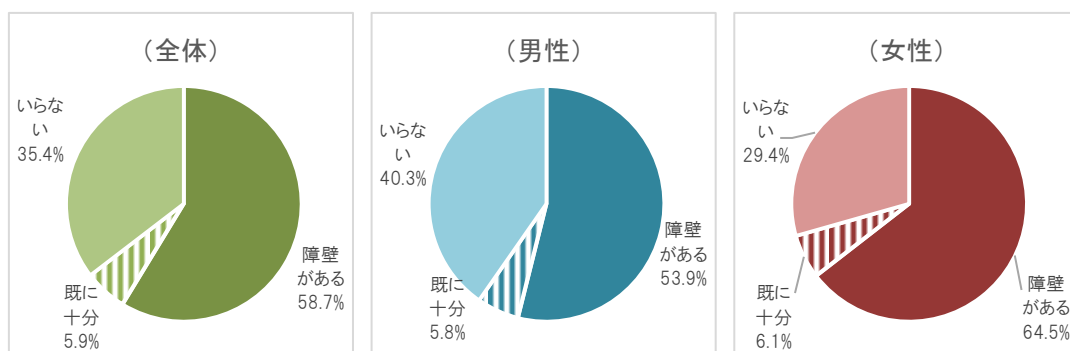
	明るい	楽しい	きれい	はかどる	活気	コミュニケーション	離職率低い	満足度
業務・休憩スペースにある	67.7	62.3	65.6	61.4	62.4	62.3	57.0	62.6
それ以外の場所にある	63.8	57.0	61.1	57.0	58.1	59.0	54.5	56.2
ない	48.8	45.5	48.2	48.3	47.2	48.5	46.7	45.1

3-2-3. オフィスにおける、花や緑の導入の障壁

【概要】

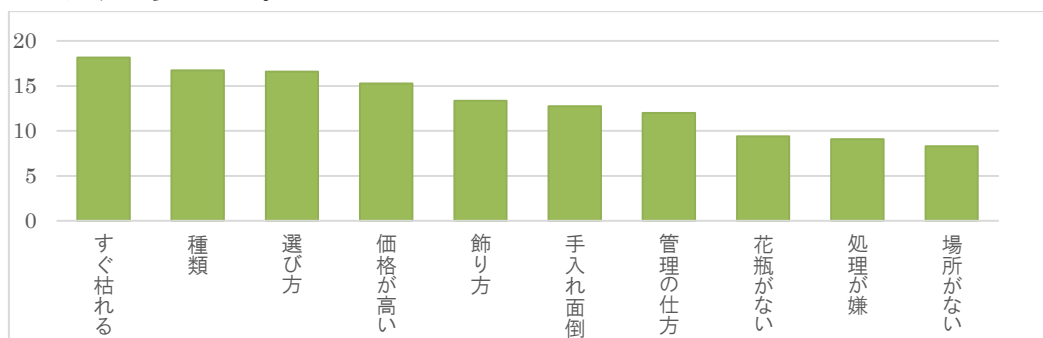
① オフィスへの花きの導入に障壁を感じている人は 58.7%

オフィスに花きを導入するにあたり、何らかの障壁を感じている人は全体の 6 割近くいた。そもそもオフィスに花きは必要ないとの回答は男性で 4 割、女性で 3 割いたが、「既に十分飾っている」とした人は 1 割に満たず、障壁を感じている人が大多数であった。



② 最大の障壁は、「費用がかかる、予算がない」で 2 割

職場に花や緑を導入する際の障壁として、最も回答が多かったのは「費用がかかる、予算がない」の 21.3%だった。また、管理する人がいない、管理が面倒といった、管理面での回答も多かった。



③ 20 代、30 代は、枯れたときのイメージ悪化や注文の手間を懸念

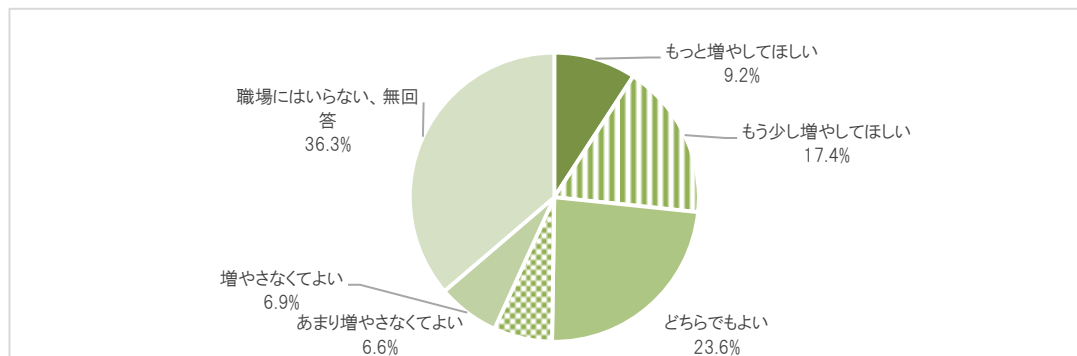
若い世代では、高年齢層よりも、「痛んだり枯れたりすると会社のイメージが悪くなる」や「選んだり注文したりするのが面倒」や、「誰も言い出さない」という回答がほかの年代よりも多く、消極的な面がうかがえた。

【障壁が解消された場合の購入意向】

④ 「増やしてほしい」は 26.6%。特に 20 代女性は半数が導入増加を希望

導入の障壁が解消されれば、「もっと増やしてほしい(9.2%)」と「もう少し増やしてほしい

(17.4%)」をあわせて 26.6%が「増やしてほしい」と回答した。特に、20 代女性では、「もっと増やしてほしい」が 19.3%、「もう少し増やしてほしい」が 29.8%で、ほぼ半数となる 49.1%が「増やしてほしい」と回答した。



⑤ 「上司の理解」が最大の障壁。適切な管理への自信のなさも。

各障壁が解消された場合に、最も導入意向につながるのは「上司の理解」で、「増やしてほしい」との回答は約 6 割にも上った。オフィスへの花きの導入のためには、花きの導入による社員の福利厚生向上が、仕事の能率アップやオフィス環境への満足度につながるのだということを、エビデンスとともに経営者層に示すことが重要であると言えるだろう。

また、「費用がかかる、予算がない」ために、外部委託ではなく社員自ら管理を強いられる場合に、「痛んだり枯れたりすると会社のイメージが悪くなる」という、管理不行き届きの懸念が大きく持たれていることも、オフィスへの花き導入の大きな障壁となっている。

① 職場に花や緑を飾る際の障壁(問 6)

職場に花や緑を(十分に)飾ることができない理由を聞いたところ、最も多かったのは、「費用がかかる、予算がない」で 21.3%であった。

また、「管理する人がいない」が 19.0%、「管理が面倒」が 14.1%、「傷んだり枯れたりすると会社のイメージが悪くなる」が 11.2%と、管理面での理由も多い。

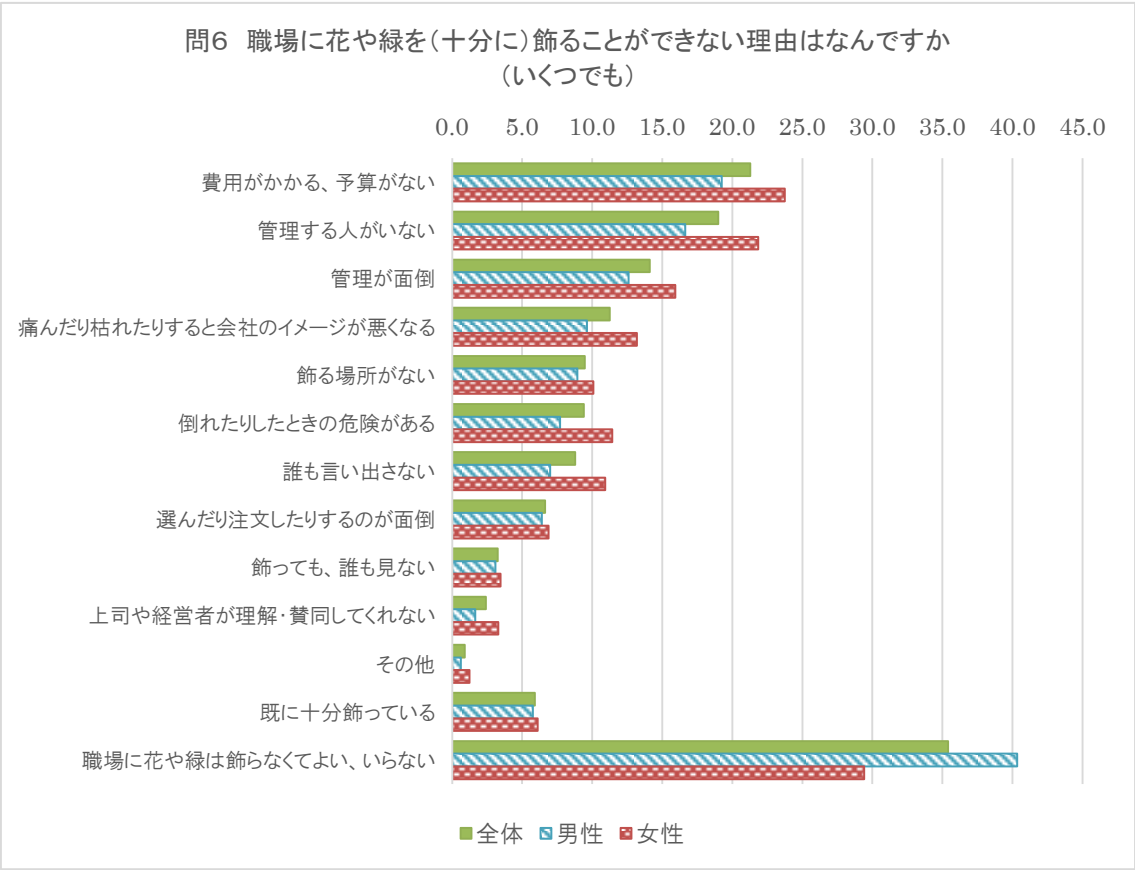
管理に人手を割くことができないという事情や、自分の業務が増えることへの懸念、手入れが不十分だったときのリスクなどが、職場への花や緑の導入の大きな障壁になっているようだ。そして、専門業者にメンテナンスを委託するには、金銭的な負担も問題になり、職場に十分に花や緑を飾れない、という現状があるようだ。

また、年代別に見ると、「費用がかかる、予算がない」は 20 代の 16.3%に対し 60 代以上は 25.1%、「管理する人がいない」は 20 代の 16.9%に対し 60 代以上は 23.3%、「管理が面倒」は 20 代の 10.2%に対し 60 代以上は 21.5%と、年齢層が高い方が、障壁として捉えていた。一方で、「傷ん

だり枯れたりすると会社のイメージが悪くなる」や「選んだり注文したりするのが面倒」は20代、30代など若年層の回答率の方が高い。

職場に花や緑を導入するにあたり、商品や業者を選定する段階で負担に思うのが若年層、その後の管理面で負担に感じているのが高年齢層であると言えそうである。

なお、「職場に花や緑は飾らなくてよい、いらない」と回答した人は全体の35.4%。6割以上の方は、職場に花や緑を飾りたいと思っているという結果になった。



	費用	倒れる	枯れる	場所	管理する人いない	注文面倒	管理面倒	言い出さない	上司の理解	誰も見ない	その他	既に十分	いらない
全体	21.3	9.4	11.2	9.5	19.0	6.6	14.1	8.8	2.4	3.3	0.9	5.9	35.4
男性	19.2	7.7	9.6	9.0	16.7	6.4	12.6	7.0	1.6	3.1	0.6	5.8	40.3
女性	23.8	11.4	13.2	10.1	21.9	6.9	15.9	10.9	3.3	3.5	1.2	6.1	29.4
20代	16.3	9.1	11.3	9.5	16.9	8.7	10.2	9.4	2.7	3.1	0.8	5.5	39.1
30代	19.3	10.0	13.0	11.0	17.3	8.4	13.5	10.2	2.8	3.9	0.8	4.2	34.8

40代	21.8	8.4	10.6	7.8	18.8	4.6	14.2	8.7	1.9	2.1	0.5	5.4	37.5
50代	25.1	9.5	10.8	9.0	20.6	5.8	13.9	8.0	2.7	4.2	1.2	8.0	33.4
60代	25.1	10.1	9.7	10.1	23.3	5.1	21.5	6.4	1.7	2.7	1.5	7.4	30.7

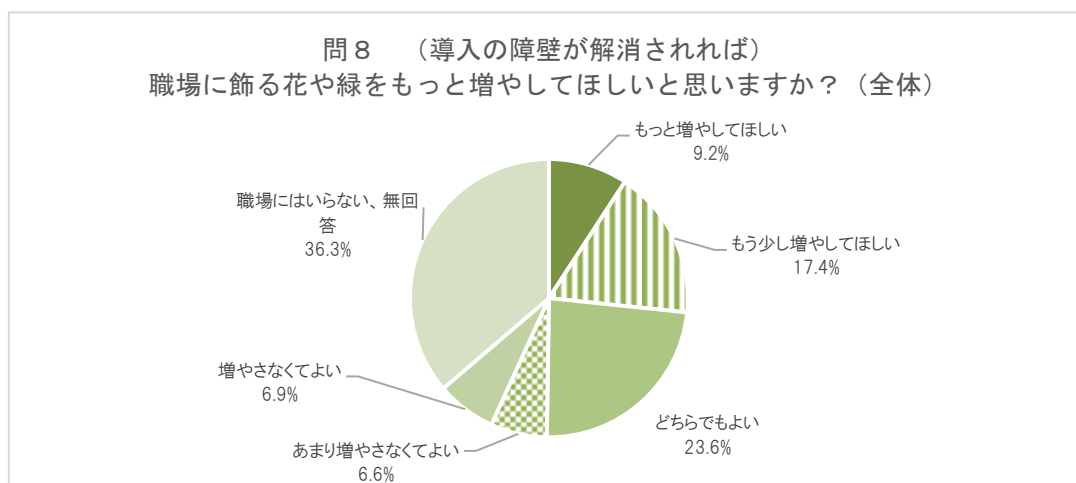
② 障壁がなくなった場合の、花や緑の導入意向(問7)

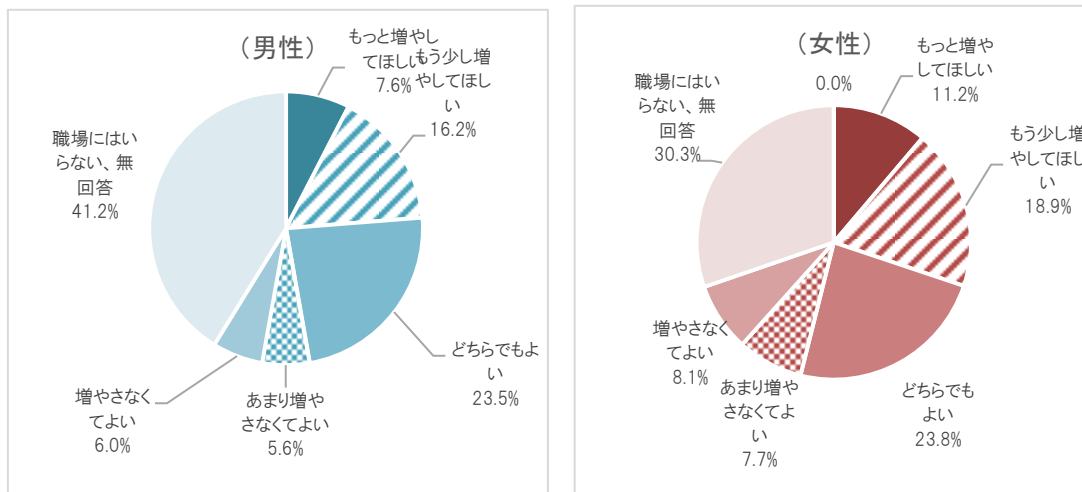
前問における、職場への花や緑の導入に際しての障壁が解消された場合、職場の花や緑を増やしてほしいかを聞いたところ、「もっと増やしてほしい」は 9.2%、「もう少し増やしてほしい」は 17.4%で、あわせて 26.6%が「増やしてほしい」という回答になった。

一方、「あまり増やさなくてよい」は 6.6%、「増やさなくてよい」は 6.9%で、そもそも職場に花や緑は飾らなくてよいとする意見が 3 分の 1 程度あった。

男女別では、「増やしてほしい」という回答が男性 23.8%に対し、女性 30.1%と女性が高い。

年代別では、20 代の 47.2%、30 代の 44.1%、40 代の 38.8%、50 代の 37.3%、60 代以上の 41.6%が「増やしてほしい」と回答している。20 代女性では、「もっと増やしてほしい」が 19.3%、「もう少し増やしてほしい」が 29.8%で、ほぼ半数となる 49.1%が「増やしてほしい」と回答した。





	もっと	もう少し	どちらでも	あまり	増やさなくてよい	いない、無回答
全体	9.2	17.4	23.6	6.6	6.9	36.3
男性	7.6	16.2	23.5	5.6	6.0	41.2
女性	11.2	18.9	23.8	7.7	8.1	30.3
20 代	10.3	18.1	18.9	8.4	4.4	39.9
30 代	10.7	17.8	21.1	7.1	7.3	36.0
40 代	8.2	16.0	24.5	5.6	7.8	38.0
50 代	7.8	16.8	27.3	6.5	7.3	34.2
60 代	8.9	19.7	27.5	4.7	7.6	31.6

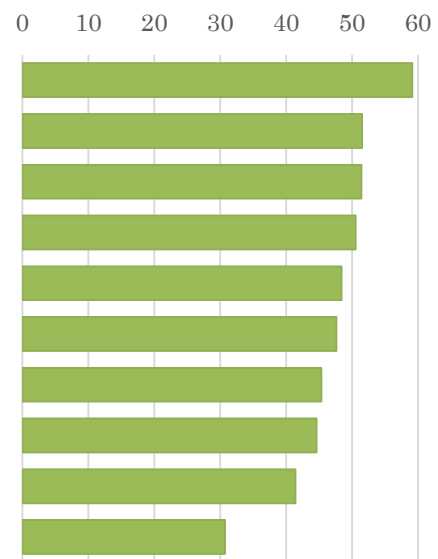
③ 解消されることで、導入意欲に結びつきやすい障壁

職場に花や緑を飾る際の障壁として挙げた 10 個の選択肢のうち、それが解消された場合の導入意向に繋がる可能性の高い障壁を分析した。

その結果、解消された場合に、さらなる導入意向に結びつきやすい項目は、「上司や経営者が理解・賛同してくれない」の 59.1%であった。職場に花を導入するには、まずは経営者などの意向が重視されるため、花きを置くことで社員の精神衛生の向上やオフィス環境への満足につながり、ひいては仕事の能率の向上や、離職率の低下につなげることができるというメリットを、アピールしていく必要があるだろう。

また、導入意向の割合の多さは、「傷んだり枯れたりすると会社のイメージが悪くなる」、「費用がかかる、予算がない」、「倒れたりしたときの危険がある」、の順で続いた。

	もっと増やしてほしい	少し増やしてほしい	合計(%)
上司理解	31.8	27.3	59.1
枯れてイメージ悪化	15.3	36.2	51.5
費用	23.4	28.0	51.4
倒壊	17.9	32.6	50.5
注文面倒	16.5	31.9	48.4
誰も言わない	19.8	27.8	47.6
管理面倒	15.4	29.9	45.3
管理者	15.0	29.6	44.6
場所	12.0	29.4	41.4
誰も見ない	13.4	17.3	30.7

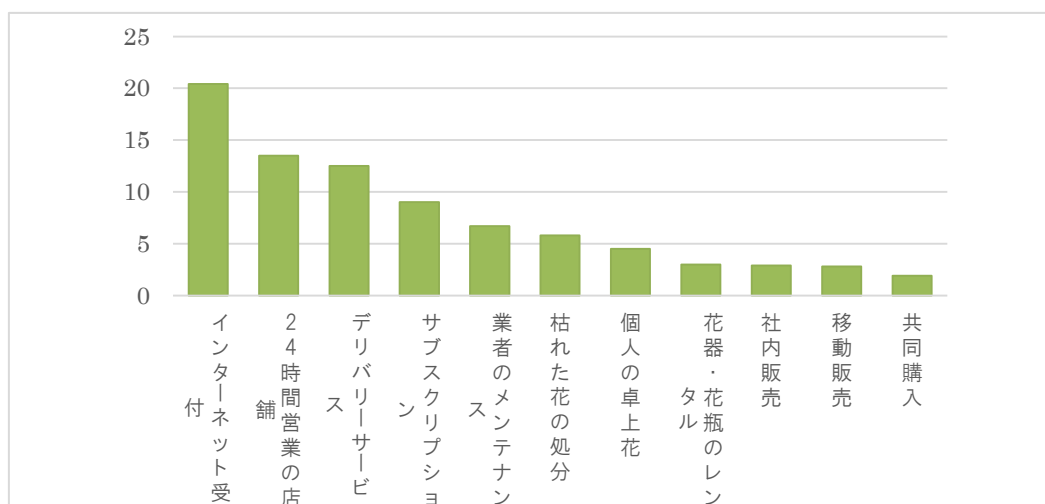


3-2-4. 新たなニーズ

【利用したいサービス】

① 「インターネット受付」は 2 割超。特に 20 代の利用意向が高い。

最も利用したいという回答が多かったのは、「インターネット受付」で 20.4%だった。次いで、「24 時間営業」、「デリバリー」、「サブスクリプション」、「専門業者による定期的なメンテナンスサービス」と続く。



② 「もっと購入したい」層では、「インターネット受付」を半数近くが選択

障壁が解消されればもっとオフィスの花きを増やしてほしいという層にとっては、「インターネット受付」に 5 割近くの利用意向がある。また、「デリバリー」は 3 割、「サブスクリプション」は 25%と、個人需要よりも高い結果となっており、家庭における購入以上に、便利さ、手軽さ、自分で選ばなくてよい気軽さなどが求められていることがうかがえる。

① 利用したいサービス(問 10)

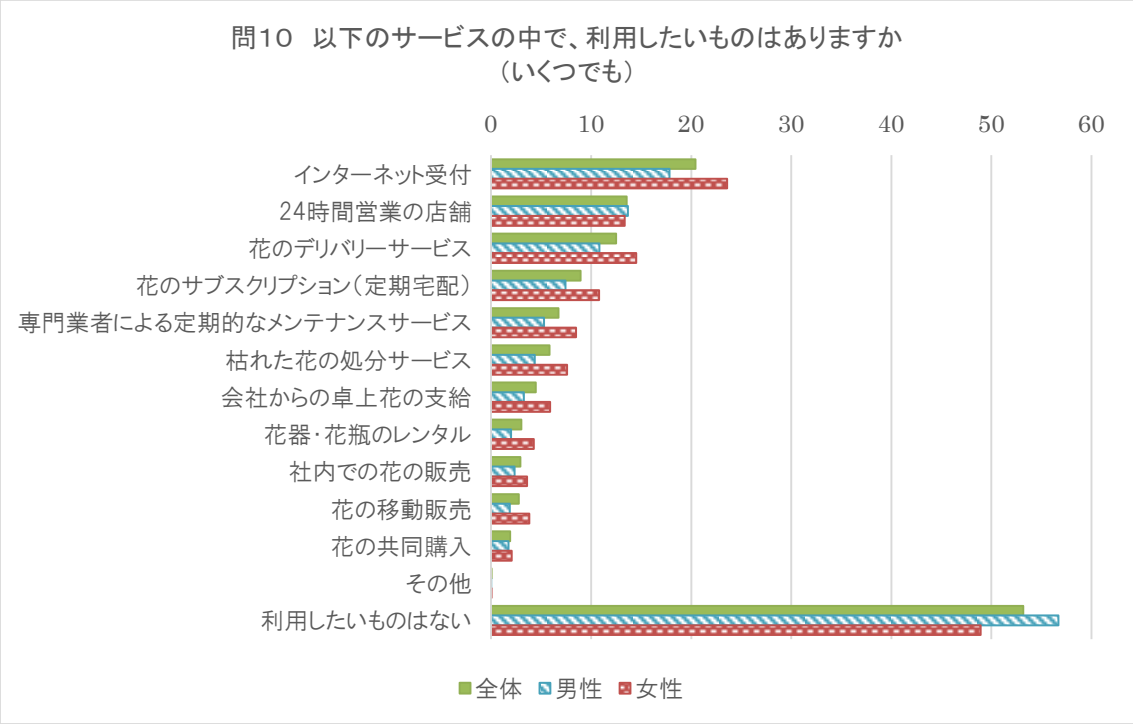
「花のデリバリーサービス」、「花器・花瓶のレンタル」など、11 のサービスを選択肢とし、その中で利用したいサービスを選んでもらったところ、最も多かったのは、「インターネット受付」で 20.4%だった。

次いで、「24 時間営業の店舗」が 13.5%、「花のデリバリーサービス」が 12.5%、「花のサブスクリプション(定期宅配)」が 9.0%、「専門業者による定期的なメンテナンスサービス」が 6.7%と続く。

「24 時間営業の店舗」については男女差がほとんどなかったが、その他の項目は、いずれも女性の方が高い結果となった。

また、「インターネット受付(20 代 26.9%、60 代以上 11.3%)」、「24 時間営業の店舗(20 代 16.8%、60 代以上 7.3%)」は、20 代が 60 代の 2 倍以上の利用意向を示しており、若年層に対し

ては、いつでも気軽に購入できることが大きなメリットになるようである。
また、「花のサブスクリプション」の利用意向も 20 代、30 代では 1 割以上であった。



	ネット	24時間	デリバリー	サブスク	社内販売	移動販売	共同購入	卓上花	花瓶レンタル	メンテナンス	処分	その他	ない
全体	20.4	13.5	12.5	9.0	2.9	2.8	1.9	4.5	3.0	6.7	5.8	0.0	53.2
男性	17.8	13.7	10.8	7.4	2.4	1.9	1.7	3.3	2.0	5.3	4.4	0.0	56.7
女性	23.6	13.4	14.5	10.8	3.6	3.8	2.1	5.9	4.3	8.5	7.6	0.0	48.9
20代	26.9	16.8	15.5	10.5	4.4	2.6	2.9	5.1	3.5	5.3	6.1	0.0	44.7
30代	27.0	18.6	15.3	11.8	4.0	3.2	1.9	5.1	4.2	7.3	6.7	0.0	43.4
40代	18.0	12.2	10.2	7.9	2.0	2.5	1.6	3.1	2.2	6.9	5.1	0.0	55.7
50代	15.1	9.9	9.5	6.4	1.9	3.1	1.8	5.2	2.4	6.9	5.9	0.1	62.4
60代	11.3	7.3	12.0	7.3	2.0	2.0	1.2	3.6	2.6	7.0	5.0	0.2	64.9

② 導入意向と利用したいサービスの関係性

問 7 において「(障壁が解消されれば)職場への花や緑をもっと増やしてほしいかどうか」という導

入意向と、利用してみたいサービスとの関係性を分析した。

その結果、「もっと増やしてほしい」という回答者において、最も利用意向が強かったサービスは、「インターネット受付」で、半数近い 47.4%が選択。「デリバリー」も 32.5%あり、時間や場所の制約を受けず、店舗に出向く必要もないサービスの利用意向が高いという結果になった。また、「サブスクリプション」の利用意向は 25.2%あり、特に若い世代が多かった「選んだり注文したりするのが面倒」という課題の解決策として、また、定期的に新しい花きが届くことから、古いものがそのままになってしまうリスクも抑えられ、「痛んだり枯れたりすると会社のイメージが悪くなる」といった懸念を解消できるサービスとして期待される。

また、「もっと増やしてほしい」という層では、13.9%が、個人の机の上に飾る卓上花に興味を示すという結果になった。

	ネット	24時間	デリバリー	サブスク	社内販売	移動販売	共同購入	卓上花	花器レンタル	メンテナンス	処分
もっと	47.4	22.1	32.5	25.2	11.0	10.8	6.5	13.9	10.4	18.0	16.6
もう少し	34.9	22.3	27.4	19.8	5.7	5.2	3.5	9.2	6.1	14.8	10.5
どちらでも	18.6	15.4	11.0	7.2	2.1	2.2	1.7	3.4	1.8	6.5	4.7
あまり	25.0	19.2	12.4	9.1	2.2	2.5	1.4	5.5	3.6	6.0	7.4
全く	14.5	12.7	5.7	2.6	1.6	0.3	0.3	0.8	1.3	3.4	6.2

3-3. 調査 D－調査結果

◆調査D（オフィスの業務・休憩スペースに生花がある人）

調査対象	調査 B で「業務・休憩スペースのいずれか」に花や緑を飾っている人と回答した人。
有効回答者数	368 人（回収数 480 人）
調査期間	2020 年 12 月 4 日～18 日

① 業務・休憩スペースには 4 割以上が「ほとんど毎日」生花あり

職場の業務・休憩スペースに生花が飾ってあるという人のうち、「ほとんど毎日」が 4 割以上。「時々（月 1 回以上）」が 3 割以上だった。

② 業務・休憩スペースには 3～5 点の成果を飾るオフィスが最多

職場の業務・休憩スペースに飾ってある生花の点数は、「3～5 点」という回答が最も多く、44.8%と半数近い。

③ 社員が花屋に行って飾る花を選ぶケースは 26%

社員・スタッフが生花店等に出向いて購入しているケースは 26.8%。業者が選んでくれているという回答もほぼ同じで 24.9%。

④ 生花の管理、「業務時間外に誰かがしている」が 4 割近く

社員・スタッフの誰かが、休憩時間や始業前・終業後に手入れをしているというケースは 38.8%。女性の方が男性よりも回答割合が高いという結果に。

⑤ 飾っている途中での業者のメンテナンスサービスの利用は 3 割

生花の購入、管理、処分に関する業者のサービスのうち、利用している割合が最も多かったのは「飾っている途中での水替えや枯れた花の摘み取りなど」で 34.2%。次いで、「花瓶等の提供、レンタル」、「生花の設置、活けこみ」、「生花の配送（職場への搬入）」が 2 割台だった。

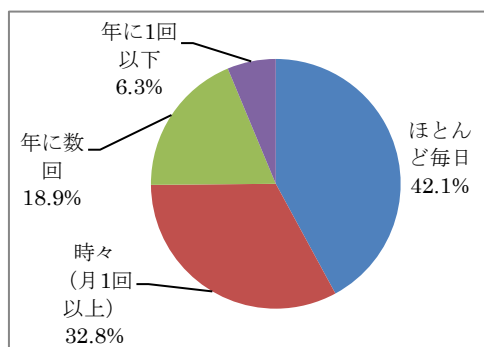
⑥ 管理・手入れの負担をいかに簡単に・公平にできるかが課題

花や緑の管理・手入れに関する自由記述では、水やりや温度管理の難しさを実感している意見や、自分ばかり手入れを押し付けられるという不満の声があった。正しい管理方法をわかりやすく伝えたり、必要な作業を明確化したりすることで、手入れに失敗する事への不安の解消や、社員間での作業分担を行いやすくすることにつながるのではないだろうか。

① 業務・休憩スペースに生花が飾ってある頻度(問1)

職場の業務・休憩スペースに生花が飾ってあるという人のうち、「ほとんど毎日」が4割以上。「時々(月1回以上)」が3割以上だった。

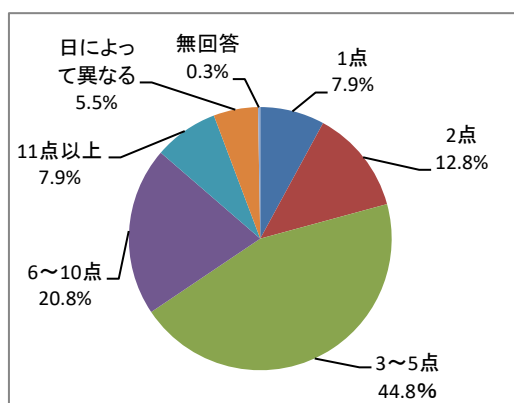
	総計 (%)	男性 (%)	女性 (%)
ほとんど毎日	42.1	38.1	46.7
時々(月1回以上)	32.8	35.5	29.6
年に数回くらい	18.9	21.3	16.0
年に1回以下	6.3	5.1	7.7
その他	0.0	0.0	0.0



② 業務・休憩スペースに飾ってある生花の点数(問2)

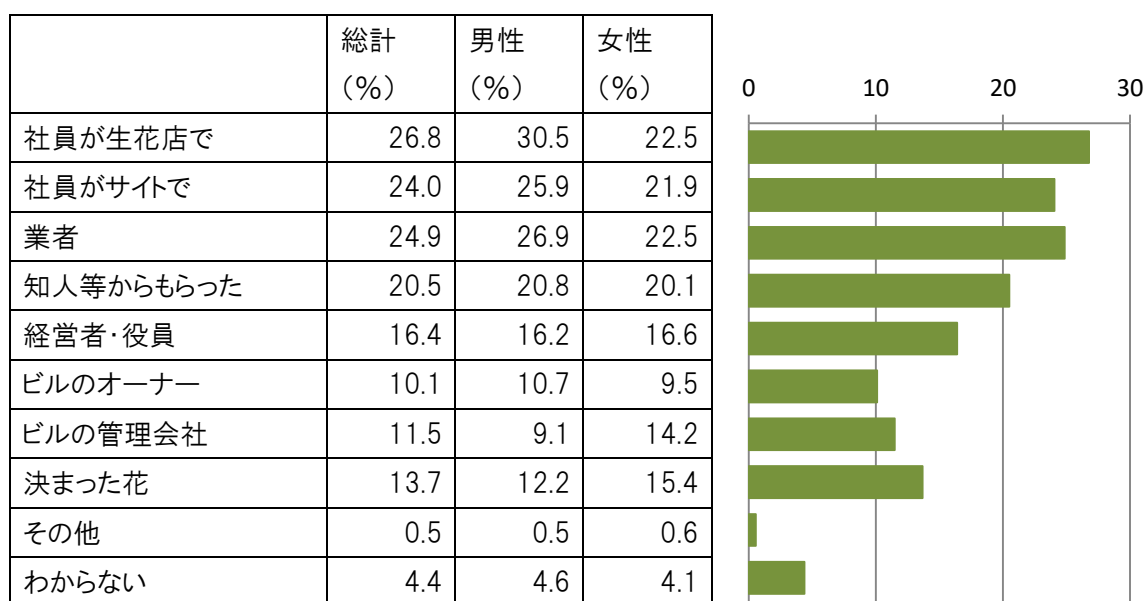
職場の業務・休憩スペースに飾ってある生花の点数は、「3～5点」という回答が最も多く、44.8%と半数近い。「6～10点」は20.8%、「2点」は12.8%、「1点」は7.9%という結果だった。

	総計 (%)	男性 (%)	女性 (%)
1点	7.9	7.6	8.3
2点	12.8	13.7	11.8
3～5点	44.8	48.2	40.8
6～10点	20.8	20.3	21.3
11点以上	7.9	6.6	9.5
日によって異なる	5.5	3.6	7.7



③ 飾る花の種類を選んでいる人(問3)

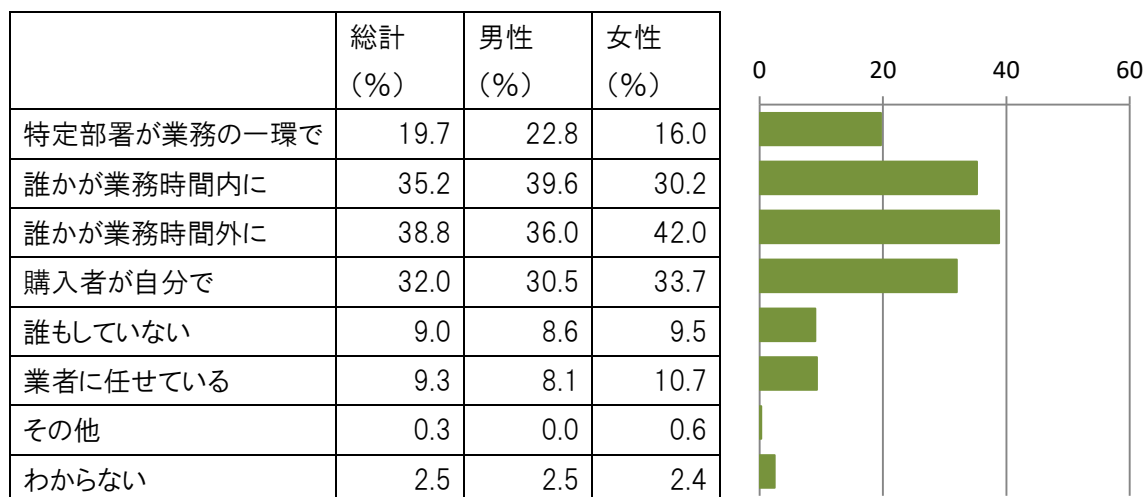
どのような生花を飾るか決めている・種類を選んでいる人として、多かったのは「社員・スタッフ」で、「社員・スタッフが生花店に出向き、その都度選んでいる」が26.8%、「社員・スタッフがウェブサイトやチラシ等を見て、その都度選んでいる」が24.0%で、これらの職場では、花の選定や購入に社員の負担がかかっていることがわかった。



④ 生花の管理・手入れをしている人(問 4)

飾っている生花の管理・手入れをしている人として、最も多い回答が、「社員・スタッフの誰かが、休憩時間や始業前・終業後に手入れをしている」で 38.8%に上った。特に、女性の回答は 4 割を超えている。いわばボランティアで花の手入れをしているケースが少なくないことがわかった。

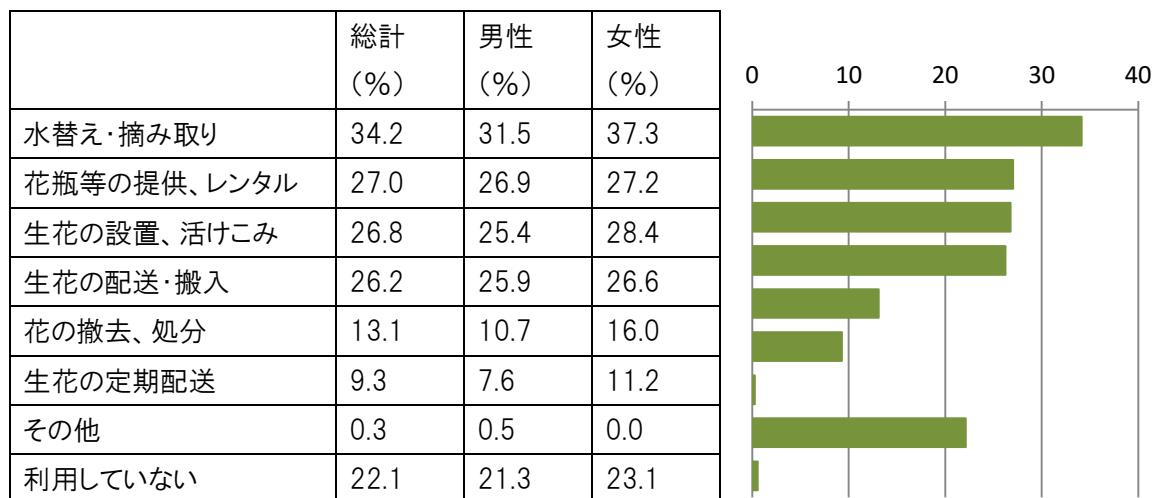
「原則として、手入れはすべて業者等に任せている」は約 1 割で、9 割は社員・スタッフが何らかの手入れ作業を行っているというのが実態であった。



⑤ 利用している業者のサービス(問 5)

生花の購入、管理、処分に関する業者のサービスのうち、利用している割合が最も多かったのは「飾っている途中での水替えや枯れた花の摘み取りなど」で 34.2%。次いで、「花瓶等の提供、レンタル」、「生花の設置、活けこみ」、「生花の配送(職場への搬入)」が 2 割台。

「生花の定期配送・定期購入」の利用は 1 割弱だった。



⑥ 職場の花や緑の購入、手入れを行った・関わった自身の経験(問 6)

職場の花や緑の購入、手入れに関する自身の経験について、78 件の記述回答があった。花が好きで、手入れも気分転換になるという意見がある一方で、水やりや温度管理の難しさを実感している意見や、自分ばかり手入れを押し付けられるという不満の声もあがった。内訳は以下の通りである。

・水やり、水替えをした	38 件
・その他の手入れをした	13 件
・購入に関わった	11 件
・活けこみ、アレンジをした	8 件
・個人的に飾っている、その他	7 件

肯定的な意見としては、以下のようなものがあった。

- ・花を選ぶのは楽しい(48 歳、女性)
- ・来客時は生花を自分好みに配置している(39 歳、男性)
- ・自身がアレンジフラワーが趣味なのでまかせられたりする(51 歳、女性)
- ・昼休みに水やりを時々行っていて、いい気分転換になっている(41 歳、女性)
- ・月に 1 回、好きな花を買って自分のデスクで飾っていて、同僚にも好評(32 歳、男性)
- ・自宅から鉢植えを持っていき、みんなで開花を楽しみに育てた(65 歳、男性)
- ・水やりなど当番が決まっているので、その日は多少早めに出勤する(59 歳、女性)

手入れの難しさや不満に関する意見としては、以下のようなものがあつた。

- ・鉢植えの種類により水やりのタイミングが違うので大変だ(39 歳、女性)
- ・観葉植物と生け花が職場にありますが、熱さや寒さの管理するのが大変(40 歳、女性)
- ・他の社員は誰もしないので、毎日お水をかえるのは私のみ。
なので、私が少し長く休むと枯れている(53 歳、女性)
- ・貰い物の生花の手入れは、下っ端の私がやらなければという雰囲気です。
手入れしなかったら、何でしないの？と上司から責められました(37 歳、女性)